

時間割コード 13210101

県内大学開放授業

市民開放授業

授業科目	授業題目	キャリアビジョンと男女共同参画：誰もが輝く社会を考える			担当教員	中島 美帆	
	英文授業名	Career Vision and Gender Equality					
	単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・5時限	
	講義室	共通教育23講義室		授業形態	講義	備考	対象学生 全
キャリアビジョンと男女共同参画：誰もが輝く社会を考える	<p>(1)授業のねらい 授業で得られる「学位授与の方針」要素 / : 全学共通 ・みずから他者や社会との関わりの中で捉え、自己啓発に努めることができる【自己認識・自己啓発マインド】 ・世界の多様な文化、思想、歴史、芸術に関する幅広い素養がある【多様な文化受容マインド】 【授業の達成目標】 ・男女共同参画の必要性を理解するとともに、自身のキャリアビジョンを踏まえて、現状の問題点を分析・考察することができる。 ・男女共同参画推進のための基礎的な知識を習得するとともに、社会的/地域的/個人的な現状の問題点を分析・考察することができる。</p> <p>【授業のねらい】 自らのジェンダー観を見つめ直し、多様な考えに出会い、男女共同参画に関する知見を深める。自らのキャリア形成に結びつけて積極的に学ぶ。</p> <p>(2)授業の概要 男女共同参画社会の実現は、今日のグローバル社会における普遍的な理念であり、21世紀日本社会の最重要課題である。本授業では、男女共同参画およびジェンダーについての理解を深め、男女格差の構造を考え、就職・結婚・家族・仕事と子育てなどの諸問題をジェンダーの視点から批判的に分析・考察する。なお、授業は複数の教員と外部講師によるオムニバス形式で行う。</p> <p>(3)授業のキーワード 男女共同参画、ジェンダー、キャリアビジョン</p> <p>(4)授業計画 第1回 4/11 男女共同参画とは 第2回 4/18 信州大学における男女共同参画の取り組み 第3回 4/25 平等とは何か、人権とは何か 第4回 5/2 科学研究とジェンダー 第5回 5/9 男女雇用機会均等法と社会保障制度における女性の地位 第6回 5/16 女性リーダーとなるために 第7回 5/23 男女格差の構造 第8回 5/30 働きながらチャレンジしよう 第9回 6/6 セクシャルマイノリティ/LGBTと男女共同参画 第10回 6/13 料理とジェンダー 第11回 6/20 男女共同参画と関係法規 第12回 6/27 ワークライフバランス 第13回 7/4 未来の家族を考える 第14回 7/11 男性と育児</p>				<p>第15回 7/18 プレゼンテーション(テーマ毎のグループによる発表) 第16回 最終レポートの提出 (都合により順序が入れ替わる場合がある。)</p> <p>(5)成績評価の方法 講義毎の小テストや小レポート(100点)、最終のプレゼンテーション内容とディスカッション態度(100点)、及び最終レポート(100点)の総和をとり100点満点に換算した総合得点を成績とする。 なお出席率について、2/3以上の出席が必要であるが、1回欠席の場合、総合得点より-3点ずつ減点する。</p> <p>(6)成績評価の基準 評価基準は、現代社会における自らの健全な成長やキャリア形成に関して、ワークライフバランスや男女共同参画の考え方の視点から、自分の考えを、自分の言葉で表現できるようにすることとする。講義毎の小レポートやプレゼンテーションとディスカッション及び最終レポートに関して、以下の5つの観点で評価する。 1.「適切な問題が設定されている」 2.「設定した問題の背景を説明している」 3.「設定した問題に対してどのような課題が存在しているのかを指摘できる」 4.「その解決策について既存の学説等がどのように述べているのかを挙げる事ができる」 5.「既存の意見を踏まえた上で、自分はどうのように考えるのかを述べる事ができる」</p> <p>(7)事前事後学習の内容 授業中に小課題を課すため、事前学習と事後学習に取り組み、講義に臨むこと。</p> <p>(8)履修上の注意 男女共同参画やジェンダーに関する書籍を読んだり、新聞記事を収集するなど自主的に学習すること。</p> <p>(9)質問、相談への対応 科目責任者である、中島美帆(理学部・准教授)が担当する。 電子メールアドレス: mnaka@shinshu-u.ac.jp</p> <p>【教科書】 なし 【参考書】 適宜、紹介する</p>		

時間割コード

授業科目	授業題目				担当教員		
	英文授業名						
	単位数		講義期間		曜日・時限		
	講義室			授業形態		備考	対象学生